

**地震が
発生した!**

もしも…のときに備えて あなたは大丈夫?



地域ごとの防災訓練
(H13 中屋区)

**地区分散型の防災訓練を8月29日(日)を中心に各区で実施
～今年度は小井川区がモデル地区～**

大地震などの災害に襲われたとき、あなたは素早く落ち着いて行動できる自信がありますか?

東海地震や糸魚川-静岡構造線の直下型地震等の危険性が叫ばれているなか、災害はいつどこで起こるかわかりません。7月には、お隣の新潟県や福井県で豪雨により堤防が破綻し、大災害が引き起こされ尊い命が奪われました。

阪神淡路大震災の教訓として、「いかに家族や自分自身を守るか」という《自助》および「隣組等での助け合いの精神」を基調とした《共助》の重要性が叫ばれています。このことは、地震災害に限らずあらゆる災害に言えることです。

この機会に訓練に参加し、身近な避難場所を確認したり、実際に防災活動を体験するなど防災意識を身につけましょう。

モデル地区(小井川区)の訓練

※岡谷市災害対策本部と共同で実施

日時 8月29日(日) 午前7時20分～
市内一斉サイレン吹鳴

場所 小井川区 平成会館

内容 情報伝達訓練、災害対策本部設置訓練、避難誘導訓練、
交通規制訓練、情報収集報告訓練、救急訓練、消火訓練、
給水訓練、炊出し訓練等



地域ごとの防災訓練 (H14 岡谷区)

訓練当日サイレンを鳴らします

防災訓練の8月29日(日)は、午前7時20分ごろサイレンを鳴らします。災害と間違えないようにしてください。



各区の訓練は?

各区の防災訓練は、自主防災会が主体となって行なわれます。区により開催日が異なりますので、区から配布される訓練案内に基づいて参加してください。

問合せ 地域振興課 まちづくり防災担当
☎23-4811 (内線1591)

家庭での 防災対策

情報は正確に素早く伝達

災害発生時には、各区の自主防災組織は各家庭と、市は各防災関係機関等と、それぞれ連携を取り合い、円滑な連携プレーによる応急活動が、大きな効果を発揮します。なかでも家庭の役割は大変重要です。家庭内で防災対策を十分に行っていれば、人的被害を著しく少なくすることができます。

また、市では警戒宣言の発令など災害に関する情報を確認した場合は、防災行政無線、広報車、防災情報システム、市ホームページ等により素早く情報提供を行います。自主防災組織は、防災対策の推進役として各家庭の指導につとめ、家庭では家族で十分に話し合いながら防災意識を高め、防災対策を整えておきましょう。テレビ・ラジオ等からの情報も確認するよう努めましょう。

確認してください！ 非常時の持出品

災害が起きると、ライフラインの途絶等により、食料品など買うことはできない事態も予想されます。また、病院自体の被災やけが人が大量に発生すると、すぐに治療を受けることが困難となります。各家庭では、日ごろから家族構成を考えて3日分程度の飲料水・食料、救急医薬品など生活物資や非常持出品を準備するよう心がけましょう。



非常持出品

印鑑、預金通帳、現金などの貴重品類、非常食品、飲料水、懐中電灯、ロウソク、ライター、ナイフ、携帯ラジオ、救急医薬品、衣類など



携帯電話

パソコン

記入してください。詳しくは、地域振興課情報担当（内線1594）までお問い合わせください。

情報の区分	内容
地震情報	東海地震に関連する震度3以上の地震発生
気象情報	大雨・洪水などの警報の発令
火災情報	火災発生の通報による出動
防災行政無線の情報	行方不明者の搜索、鳥獣駆除・熊出没情報、事件・事故の防止広報など

緊急防災情報を携帯電話に

メール送信しています

〜岡谷市防災情報システム〜

火災発生など災害に関する緊急情報を、より早く住民のみなさんへお知らせするため、携帯電話とパソコンにメール送信をしています。送信される地震、気象、火災、防災行政無線の4情報は、登録時に選択することができ、いつでもどこでも情報が得られます。情報は無料ですが、メール受信料は個人負担となります。登録申込みは、岡谷市ホームページの「防災情報システム」または市役所窓口の申請書に、所定事項を